

新登録管理システム概要

(ver.2.0)

2017年1月・2月
新登録管理システムエリア別説明会



目次



1. システム変更の目的
2. 導入（移行）スケジュール [更新](#)
3. 登録体系の変更
4. チーム・競技者区分、登録料体系
5. 収納代行関連
 - (1) 決済手段とお金の流れ [更新](#) [追加](#)
 - (2) 手数料の本人負担
6. BリーグU15チーム設置に関する移行措置
7. ライセンス管理（審判、コーチ） [追加](#)
8. 発送・発行物 [追加](#)
9. 情報管理・コンプライアンス（個人情報の取り扱い） [更新](#) [追加](#)
10. 補足事項 [更新](#)

<資料の補足>

[更新](#) 前回（概要説明会）から更新されたページ

[追加](#) 前回（概要説明会）から追加されたページ



1. システム変更の目的

2018年度からの新たな登録制度体系への対応

連盟枠ではなく、年代別カテゴリーを基準にした登録制度への変更

システムの汎用性・利便性の向上
(現行課題の解決)

地区・市区町村レベルまで管理できる枠組みの設定等

新たな付加価値の提供

記録システム(試合結果・スタッツ情報)との連携による個人記録の蓄積

バスケットボールファミリーの一元管理と拡大

B.LEAGUE会員情報との連携、個人登録の推進によるマーケティング基盤の構築→市場の活性化



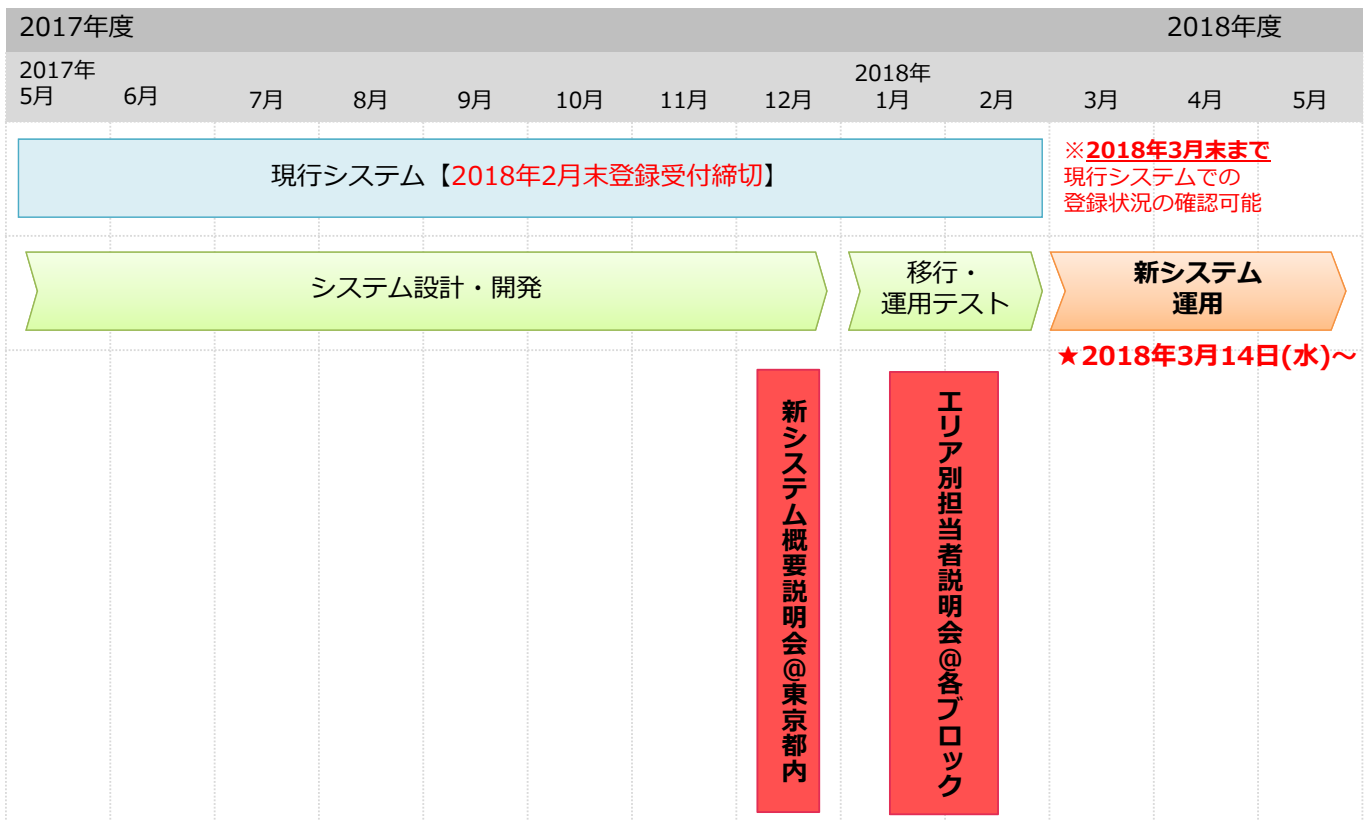
JBSミッション

3-3 情報戦略の設計・推進

4-1 競技者・エンジョイ・3x3人口の拡充

4-2 人材の養成

2. 導入(移行)スケジュール



月日	時間	対象エリア	開催地	会場
1月20日(土)	14:00~17:00	中国	岡山県岡山市	岡山コンベンションセンター
1月21日(日)	14:00~17:00	四国	徳島県徳島市	徳島市立体育館
1月27日(土)	14:00~17:00	北信越	富山県富山市	ボルファートとやま
1月28日(日)	14:00~17:00	東北	宮城県仙台市	TKP仙台東口ビジネスセンター
2月3日(土)	14:00~17:00	関東	東京都北区	味の素ナショナルトレセン
2月10日(土)	14:00~17:00	九州	福岡県福岡市	TKPカンファレンスシティ博多
2月11日(日)	14:00~17:00	近畿	大阪府大阪市	OMM 会議室
2月12日(月・祝)	14:00~17:00	東海	愛知県名古屋市	イオンコンパス 名古屋駅前会議室
2月17日(土)	14:00~17:00	北海道	北海道札幌市	北海道立総合体育センター

内容

- ・新システム全体像について
- ・チーム登録、競技者登録に関する操作説明
- ・競技会の設定に関する操作説明
- ・審判/指導者の登録、講習会/研修会の登録に関する操作説明

出席対象者

都道府県協会 各部門担当者 (※JBA旅費負担2名まで)

3. 登録体系の変更

現行

ミニ 中学校(部活) 高校(部活) 高専 大学(体育会) 専門学校
 実業団 クラブ 教員 ママさん Bクラブ WJBL

- ・チーム種別によって登録が個別に管理されている。
- ・規定の枠外のチームが登録する枠組みがない。
- ・各連盟ごとに登録料が設定され、金額に大きな差がある。

2018年度～

(カテゴリー区分) (チーム区分)

U12 クラブ

U15 中学校(部活) クラブ Bユース

U18 高校(部活) 高専 クラブ (Bユース)

一般 地域 オープン エンジョイ オーバーエイジ40 オーバーエイジ50
 大学(体育会) 専門学校 Bクラブ WJBL

障がい者 車椅子 車椅子ツイン デフ FID

- ・登録の枠はカテゴリーごとの大きな枠組みとする。
- (従来の連盟単位の登録は撤廃=連盟単位での登録料徴収は廃止)
- ・チーム区分を設け、競技会によっては該当のチーム区分のチームのみ参加可能とする。
- (例) IH: 高校(部活)チームのみ
- ・都道府県内に登録管理部門とカテゴリー区分ごとに担当者を設置する。
- ・障がい者の登録管理も可能とする。

4. チーム・競技者区分、登録料体系

チーム・競技者の登録区分（2018年度～）

カテゴリー	チーム区分	チーム詳細区分	選手年齢区分	年齢（4/1現在）		チーム加盟料(円)		競技者登録料(円)		備考	
				下限	上限	JBA	PBA(上限)	JBA	PBA(上限)		
U12	クラブ	—	9歳以下	設定なし	8歳	2,000	1,000	0	400		
			10歳以上	9歳	11歳			800	400		
U15	中学校（部活動）	—	—	12歳	設定なし	5,000	2,500	1,000	500		
	クラブ	—	—	10歳	14歳						
	Bユース	—	—	10歳	14歳						
U18	高校（部活動）	全日制	—	15歳（※1）	設定なし	8,000	4,000	1,000	500		
		定通制	—	15歳（※1）	設定なし						
	高等専門学校	—	—	15歳（※2）	設定なし						
	クラブ	—	—	12歳	17歳						
	Bユース	—	—	12歳	17歳						
一般	地域	—	—	15歳	設定なし	20,000	10,000	2,000	1,000		
	オープン	—	—	15歳	設定なし						
	エンジョイ	—	—	15歳	設定なし						
	オーバーエイジ40	—	—	15歳（※3）	設定なし						
	オーバーエイジ50	—	—	49歳	設定なし						
	大学	—	—	18歳	設定なし						
	専門学校	—	—	18歳	設定なし						
	Bクラブ	B1	—	—	15歳						設定なし
		B2	—	—	15歳						設定なし
		B3	—	—	15歳						設定なし
WJBL	—	—	15歳	設定なし							
障がい者	車椅子	—	—			0	0	0	0	各連盟の登録料の設定あり	
	車椅子ツイン	—	—							各連盟の登録料の設定あり	
	デフ	—	—							各連盟の登録料の設定あり	
	FID	—	—							各連盟の登録料の設定あり	

（※1）高校：高校に在籍する選手については18歳以上でも登録可

（※2）高専：高等専門学校に在籍する選手については18歳以上でも登録可。

（※3）オーバーエイジ40：年齢下限は原則39歳（4/1現在）だが、39歳以下も登録可能とする。

但し、39歳以下は「オーバーエイジ40」の全国大会（予選含む）には出場できない。（大会エントリー時に制限）

5. 収納代行関連（1）決済手段とお金の流れ①

■ 主な変更点

- 支払方法にクレジットカード支払いが追加となります。※チーム一括支払いは対象外となります。
- コンビニ支払いにセブンイレブンが追加となります。
- 支払期限は原則1週間内となります。（大会等で別途締切がある場合を除く）
- 従来、JBAにて実施していた都道府県協会への配賦処理を収納代行業者にて実施致します。

■ 変更前フロー図 凡例： → …お金の流れ



■ 変更後フロー図 凡例： → …お金の流れ | - - - 変更点



5. 収納代行関連（2）手数料の本人負担

現行システム

登録料

大会参加料・講習会受講料

全てJBA負担

JBA・都道府県協会負担

or

本人（チーム・個人）負担

※参加料に収納代 hands 手数料を加算して設定している場合

新システム

登録料 / 大会参加料・講習会受講料

全て本人（チーム・個人）負担
システム利用料 一律268円（税込）
 （税抜249円）

※支払1回ごとに「登録料/大会参加料・講習会受講料」に268円（税込）を加えた金額が本人に請求されます。

※都道府県協会には設定した「登録料/大会参加料・講習会受講料」の合算額が毎月収納代行会社より入金されます。

6. BリーグU15チーム設置に関する移行措置

【2018年度～2020年度（3年間）の移行措置を設定】

BクラブのU15チームの選手については、2018年度～2020年度の3年間に限り、「BRING UP PLAYER」として、「BクラブU15チーム」と「中学（部活）またはクラブ」の2チームへの所属を可とする。なお、当然のことながら、選手自身が「Bクラブ・U15チーム」の1チームのみを選択することは認められる。

* 補足 *

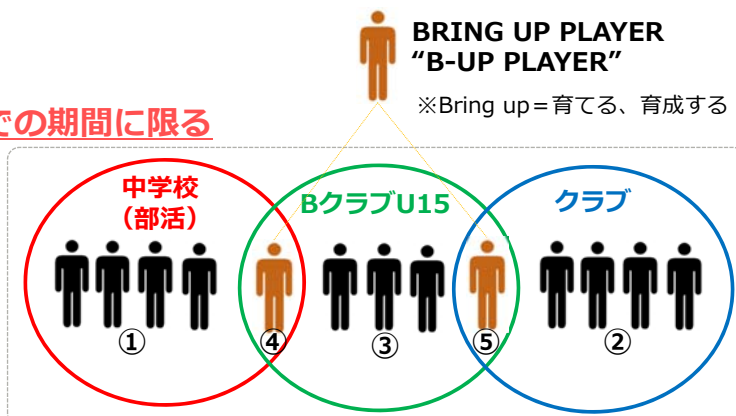
- ・「Bクラブ・U15チーム」以外のチームへの複数所属は認めない。（中学とクラブはNG）
- ・1つの競技会に対しては、2チームからエントリーすることは認めない。
- ・3年間の移行措置後は、「Bクラブ・U15チーム」と他チームとの複数所属は不可とする。






Team JBA登録ケース

①～⑤の5つのケースが存在する

※2018年4月から2021年3月までの期間に限る

- ① 中学校部活のみ
- ② クラブのみ
- ③ BクラブU15のみ
- ④ 中学部活 + BクラブU15
- ⑤ クラブ + BクラブU15



- 
 現行システムでは、講習会・研修会と登録管理がリンクしていませんでしたが、新システムでは講習会・研修会の受講申込～ライセンスの登録・更新を一本化します。
2018年度以降の審判およびコーチライセンス取得に関わる全ての講習会・研修会は必ずTeamJBAにて受講管理（受講申込受付、受講実績入力）を行ってください。
- 
 今回の移行時まで（2017年度受講者の新規登録・2018年度の更新登録）はお手数ですが、これまで同様に管理者による承認作業をお願いいたします。
- 
 新システムでは誰でもメンバーIDの取得が可能になるため、「エントリー資格」「受講資格」の扱いはなくなります。現行システムで「エントリー資格」「受講資格」のメンバーはライセンス等のない「メンバー」の扱いになります。
- 
 2018年度よりコーチライセンスの登録管理窓口をJBAに一本化し、日体協への登録手続きは不要になります。
 窓口一本化に伴う変更点等は別途ご案内いたします。
- 
 審判ライセンスにおいては、若手審判の普及育成のためにU18割（18歳以下のB級以下の登録料の割引）を導入予定です。
 詳細については確定次第別途ご案内いたします。

8. 発送・発行物

■ 登録者への発送・発行物一覧

- ・各種送付物はクロネコDM便での発送となります。
- ・登録証（カード）、ワッペン、ネックストラップの再発送、再発行はTeamJBAマイページより受け付けます。




発送区分	対象者	登録証（カード） 発送対象	PDF登録証 発行対象	TIPOFF （情報誌）	その他送付物	
チーム単位	責任者	○ ※1	×	○	—	
	コーチ	×	×	×	—	
	帯同審判	×	×	×	—	
	チームスタッフ	×	×	×	—	
	競技者	○ ※1	○	○	—	
個人単位	3x3競技者	×	○	×	—	
	審判	S～D級	○	○	○	ワッペン ※2
		E級（2018年度以降の登録者）	○	○	○	ワッペン ※2
		E級（2017年度までの登録者）	×	○	×	—
	コーチ	S～D級	○	○	○	ネックストラップ ※3
		E-1・E-2級	×	○	○	ネックストラップ ※4
役員	JBA役員	○	○	○	—	

※1：これまで同様、前年度と同一チームに継続登録した場合には登録証に貼り付けるシールが発行されます。

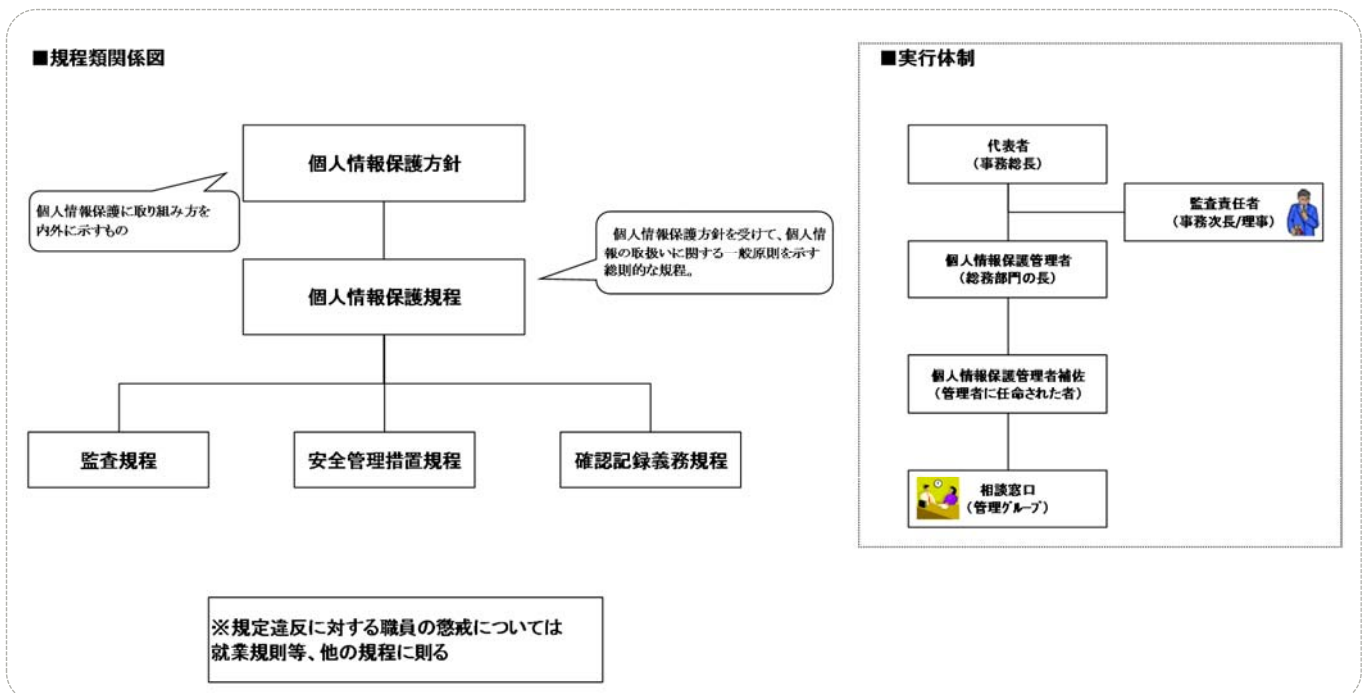
※2：新規または昇格時に登録証と同時に送付されます。

※3：新規登録時のみ登録証と同時に送付されます。

※4：新規登録時のみ送付されます。

-  「TeamJBA」のデータベースは様々な個人情報が含まれております。各団体管理者は「Team JBA」のデータベースに日常的にアクセスし、傘下チーム/メンバーの個人情報を取り扱うこととなります。
-  個人情報保護の観点から、誤った使用や情報漏えい等の事故が起きないように、個人情報の適正利用について都道府県内での周知徹底をお願いします。なお、重大な違反行為等が生じた場合、JBA規程に基づき厳正に対処いたします。
-  JBAでは「個人情報保護方針」「個人情報保護規程」および関連規程の見直し（改定）中です。
各都道府県協会においても同様の整備を行っていただきたく、別途ご案内する内容に基づき、規程類の整備、体制の構築をお願いいたします。

コンプライアンス・プログラム図 ※JBAの例



- ドメインの変更があります。

現行TeamJBA

<http://team-jba.jp/>

新TeamJBA

<http://teamjba.jp/>

- 新システムにおいてもヘルプデスクを設置いたします。
(現状同様、電話、メールでの受付を予定)
なお、新システムにおいてはシステム内での各団体への問合せメール受付機能はありません。(今後の機能追加を検討中)
- 現行システムのデータは基本的に新システムに移行します。
- 登録者向けの案内はJBAにて一斉メールにて通知します。
(HPにも掲載します。)
内容は都道府県協会にも共有させていただきます。



**バスケットボールが
日本を元気にします!**